

## 我ら 50 期 ここにあり

### 3. 11 を忘れない

巨大地震と大津波による戦後最悪の自然災害と、福島第 1 原発事故の放射能汚染が東北を襲った東日本大震災は、今日で発生から 10 年を迎える。警察庁の 10 日現在のまとめで全国の犠牲者は死者 1 万 5 884 人、行方不明者 2 633 人の計 1 万 8 517 人に上る。大津波にのまれた不明者の捜索は今なお続く。復興途上の被災地では、失われた命の冥福を祈り、希望をつなぐ行事が終日行われる。人間、自然、いのちについて、忙しい毎日ですが、立ち止まって考えてほしいと思います。



### 教室。

日常を形づくってきた教室の掲示物を片付けました。毎日の生活に節目とリズムをつけてくれていた後ろの黒板や掲示物たち。。ありがとう。おかげで 50 期生の子どもたちは自分で考え、行動できる集団になってくれました。委員長、班長、各委員、各係、班員全員がどこかの場面で中心になり活躍してくれました。きれいな教室。みんなが学んだ教室。喧嘩した教室。ご飯を食べた教室。腹立った教室。笑った教室。もめた教室。4 月からは、また違う生徒がこの教室で成長していくんですね。そのときはよろしく教室。ありがとう教室。さよなら教室。

### 次の自分へ行かなければ



～わかれ・分れ・解れ・判れ・別れ～

知れなかったことが明らかになる。理解することができて意味や内容が明らかになる。人の気持ちや物事の事情を理解できる。1 つのものが 2 つ以上になる。物事の進む方向が二方に分かれること。主たるものから分かれ出たもの。一緒にいたものが離れ離れになる。出会いのはじまり。

### 1 回しか放映されなかった CM

新たにみんなの前にボクが姿を現すときには 今とは違う 新しい何かを君たちに伝えることができたらいと思う  
自分自身で物足りないものを感じていたし 何かあせて  
1 つにまとまろうまとまろうとしている自分を感じて  
それがすごく歯がゆい思いだったし 伝えるにはいたらないと思って  
「愛」っていうものが こう 何ていうかな 欲望のように見える  
本当に大切だと思っていたのは やっぱり人間が知性を磨いていくこととか  
人間が感性を磨いていくこととか もっともっともっとその 何ていうかな  
若さゆえに 何も知らないがゆえに その純粋な分だけ それがあまりにも直接的に それが出過ぎた

尾崎 豊



### 保護者の皆様へ感謝の言葉

お子様のご卒業おめでとうございます。大切なお子様をお預かりして 3 年、ボクをこえていく子どもたちであるように、そのためにこそこえられるだけの価値がある教師にと、自分たちにムチを打ってきました。何もできなかったのではない、子どもを駄目にしたのではない、そんな想いがしきりとします。でも、私たちは私たちに精一杯やりました。手ばかりはなかった。あの時ああしたらと思う。しかし、その“あの時”私たちは、全力を尽くしていました。自分で精一杯やったと思うからこそ、自分のいたらなさや限界がやたらと目につく。だから私たちは弁解はしません。ただ、力の足りなさは子どもたちに心からわびたいと思います。色々ありましたが、子どもたちは悩み、苦しみ、考え、解決し、乗り越えてきました。毎日が勉強でした。私たちが子どもたちを通じてたくさんのことを学び、子どもたちと共に人間として大きく前進した 3 年でした。配慮も不十分で、いたらないところだらけでご意見やご不満もたくさんあったとは思いますが、温かく見守って下さってありがとうございました。この出会いに感謝しています。3 年間、本当にありがとうございました。ご卒業おめでとうございます。